

社長コラム 思うままに



私が日頃、何を考え、何を求めているのか、また日常のアレコレ見たと、聞いたこと、感じたこと、学んだこと等々の所感をざっくばらんに思っただけに書きつづりたいと思っ

「強い稲、実りの多い稲を育てるには、初めの段階であまり手をかけないことである。肥料もやらない、農薬もかけない、しばらく放っておいて見守る。もう駄目だという限界ギリギリのところまで自力で生きさせる。向こうも我慢、こちらも我慢の我慢くらべだ。それからだ手をかけるのは。その時に悪戦苦闘した稲はまさに生命の体験を通して本当にありがたいという感謝の心がわかるようになるからだ。打てば響くのである。そして初めてお互いに生命の共鳴と共感の思いが通い合う。これが強い稲を育てる「コツ」だ」

植えたての、しかも炎天下に、一見枯れたように見える苗は地下で生きるか死ぬかの格闘を通して生命力たくましく育つ。あらゆる生物の生命力とは自分で生きる力をいう。環境が悪くても生きていく力、病気に対する抵抗力、思い荷を背負っても音を上げない持久力、困難に負けない力、危機を打開する力である。天は自ら助くるものを助く。その基はすべて自助努力なのだ。ここに本物の自分づくり、人づくりの真理がある。自分の努力、勇気、自信、信念の欠如を棚に上げて、それを見かけだけの偽りの優しさ、温かさ、話の分かる人、太っ腹など、もつともしくふるまう自分にすりかえてはいないだろうか。自問自答する今日この頃である。

大善は非情に似たり、小善は大悪に似たり。かわいい子には旅をさせよ。
代表取締役社長 山田正行

幸せになるホルモン



好きな動物や人をなでたり、触ったりすると「幸せになるホルモン」が分泌されて幸せな気持ちで満たされます。その幸せになるホルモンの正体は「オキシトシン」というホルモンです。「オキシトシン」は出産時や授乳時に分泌される子宮収縮ホルモンとして知られていて、女性専用ホルモンと思われるがちですが、男性からも動物からも分泌されます。人が動物の体をやさしくなでることで、人間の体内の「オキシトシン」の量が多くなり、またなでられた相手の体内でも「オキシトシン」の量が多くなるということが証明されています。好きな動物をなでたり、子供に愛情を持って抱っこしてあげたり、好きな人の手を握ることでも分泌されるのです！

分泌されると、幸せな気持ちになります。まさに「オキシトシン」は幸福感をもたらしてくれるホルモンなのです！またストレスを軽減させる働きがあるとも言われています。いつも癒してくれる「愛犬」や「愛猫」と飼い主さんの間や、好きな人との間に「オキシトシン」という幸せになるホルモンがあったのですね。子供を「いい子だね」とほめながら、なでてあげてください。愛犬や愛猫を「よし、よし」とやさしくなでてあげてください。「オキシトシン」が分泌され、幸せな気持ちになり、ストレスを軽くし、孤独感を癒してくれるでしょう。



(きりとり線) 郵便はがき

475-8790 935

愛知県半田市亀崎北浦町2-15-1

中京医薬品

お客様サポート室
健康幸せ便り第20号宛

料金受取人払郵便

半田局
承認
6120

差出有効期間
平成29年
9月30日まで
切手は不要



募集 あなたが「幸せ」を感じる瞬間を教えてください。
庭のお花がきれいに咲いた時、
ペットと一緒にのんびりしている時...
なんでも結構です。写真大歓迎！
ぜひ、あなたの「幸せ」をお知らせください。

この部分は
のりづけしないように
お願いします。

おかげさまで第20号を発行することができました。
ありがとうございます。紙面をリニューアルいたしました。
今後ともご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。
スタッフ一同

お名前	※匿名希望・ペンネームの方も必ずご記入ください		男	歳
	(匿名希望・ペンネーム:)			
ご住所	※当社の広告・配布物等にお客様のコメントを掲載させていただくことがあります。不可の場合は右記に×を入れてください			
	〒			
お電話番号	※プレゼントクイズに応募の方は必ずご記入ください			

お客様の「お声」をお寄せいただいた方には、当社商品(ポイントカードにて)を進呈いたします。当社販売促進の広告などに掲載させていただいた方にはQUOカードを進呈いたします。